

## 5. 経済調査に関する取組

地域経済の現状や課題等について、地方公共団体や経済団体などと意見交換を実施し、課題の共有や解決策の検討を行うとともに、地域からの情報ニーズなどに応えています。



# 地域の経済情勢をテーマとした講演・出前講座

東北財務局では、地域の皆様のお役にたつ「地域の経済情勢」をテーマとした講演等を実施。地域の経済動向や景気の先行きなどについて、各種データや企業の声などを盛り込んで紹介。

## 概要

### 財務局の業務リソース

- 財務局は、地域の経済動向を政策に反映させるために、地域企業等に対し地域経済に関する情報収集・調査を実施。
- 情報収集・調査の結果は、「管内(県内)経済情勢報告」「法人企業景気予測調査」「法人企業統計調査」として、地域に情報提供。

### 講演・出前講座の内容

- 上記業務リソースを活用し、個人消費・生産活動・雇用情勢などの各論、地域と全国との比較を説明内容に盛り込むなど、**講演等依頼先からのニーズに対して、オーダーメイド型で対応。**

新型コロナウイルス感染症の地元経済への影響は？

人口減少や少子高齢化等の課題に対して、企業はどのように対応しているの？

## 取組の成果

### ○福島県立福島高等学校での講座 **福島財務事務所**

- ・地元高校から依頼を受け、統計等の分析方法、福島県の経済構造等について説明。
- ・生徒は講座で学んだ内容を活用して研究活動を行い、コロナ禍による県内経済や労働環境の変化について分析・発表。

【参加した生徒の声】

県内の経済状況や新型コロナの影響を知ることができた。

### ○東北農政局秋田県拠点での講演 **秋田財務事務所**

- ・農政局から依頼を受け、同局の職場内研修で講演を実施。
- ・RESAS(地域経済分析システム)の機能を活用し、産業構造やコロナ禍の人流等を交えて、足下の状況を分かりやすく説明。



【講演の様子】

### ○その他の取組

- ・地域経済等に関する大学の講義や市町村・経済団体が開催する講演会において、財務局幹部職員が講演。

## 地域主体との地域経済情勢及び課題の共有

東海財務局及び管内財務事務所は、経済調査機能を有する地域主体との意見交換会を継続的に実施。地域経済の状況や課題などの最新情報について共有。

### 概要

○東海財務局及び各財務事務所は、**地域経済情勢について地域へ情報発信するとともに、最新の地域経済の状況や課題を把握**するため、経済調査機能を有する地域の経済団体・シンクタンクなどと継続的に意見交換会を実施。

○意見交換会の概要

**中小企業家同友会との意見交換会** (愛知、岐阜、静岡、津)

- ・コロナ禍で影響を受けた事業者の状況について

**シンクタンクとの意見交換会** (愛知、静岡、津)

- ・最新の地域経済の状況について

**しずおか経済フォーラム** (静岡)

- ・緊急事態宣言の期間中や解除後の県内の経済動向について

**景気問題連絡会** (岐阜、津)

- ・県経済の現状と課題について

※()内は対象地域を記載



中小企業家同友会との意見交換会



しずおか経済フォーラム

### 取組の成果

○意見交換会は地域の実情や生の声が聴けるほか、財務局の情報発信もできる貴重な機会。**地域の関係者との深い信頼関係の構築**に寄与。

**代表事例「愛知中小企業家同友会との意見交換会」**

テーマ：**中小企業の課題全般について**

意見交換会では、**原材料不足や人材不足、ウッドショック**などの懸念事項や、**事業者支援における金融機関の役割**など、多岐にわたる意見を交換。



意見交換会で聴取した質疑(改正銀行法の趣旨)を踏まえ、後日、理事向けのWeb勉強会を開催。金融庁施策の理解をより深めて頂く機会につながった。

○今後も引き続き、地域が抱える課題の把握と解決に向け、意見交換会を継続的に実施していく。